



2018 年度版 医療福祉総合 ガイドブック

NPO 法人日本医療ソーシャルワーク研究会＝編集
本体 3300 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600

医療・福祉サービスを利用者の生活場面に沿って解説したガイドブックの2018年度版。毎年更新されている本書は、医療ソーシャルワーカーをはじめ、退院支援や訪問看護に関わる看護師、ケアマネジャーなど、多くの医療者の定着書となっている。医療福祉制度と利用者をつなぐツールとして、相談に素早く、確実に対応する医療・福祉関係者は必携だ。

パーソンセンタードケア入門 認知症の介護のために知っておきたい大切なこと

トム・キットウッド、キャスリーン・ブレディン＝著
高橋誠一＝監訳、寺田真理子＝訳
本体 1500 円＋税
ブリコラージュ ☎ 03-5986-1777



徘徊や失禁、攻撃にどう向き合うか。施設に入る際の注意事項や「権利」の問題。基本事項を抑えた本書は、家族介護者からケアワーカーまで、認知症のケアに関わる人々が共有しておきたい知識が満載。「認知症」とひとくくりせず、1人の人として向き合つて。そんなシンプルなメッセージが込められている。

見る・聴く Web 付録付 呼吸音聴診ガイドブック

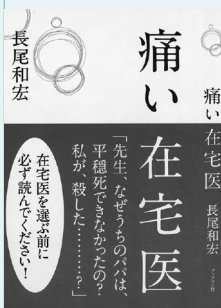
山内豊明＝著
本体 2300 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600



気道が狭くなっている？ 誤嚥を起こしているかも？ 呼吸音の聴診で大事なものは、異常な呼吸音うつ、正常呼吸音うつをしっかりと頭に入れておくこと。それぞれの音の特徴がわかれば、呼吸音の聴診は確実に身につけられる。なんと本書は呼吸音が生じるメカニズムを見て聴くことのできる Web 付録付！ 大切なサインを見逃さないために、もっと確かな聴診力を。

痛い在宅医

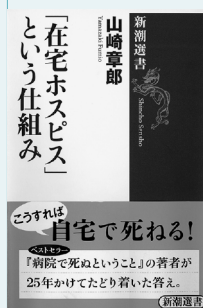
長尾和宏＝著
本体 1300 円＋税
ブックマン社 ☎ 03-3237-7777



数々の著書で「穏やか在宅死」の姿を綴ってきた長尾氏。今回、氏が指摘するのは、在宅医療の負の側面だ。ある家族のエピソードから、なぜ在宅で平穏な死を送ることができなかったのかをあぶり出していく。この一つのエピソードに、「現代の在宅医療が抱える課題がすべて抱含されている」と長尾氏は訴える。

「在宅ホスピス」という仕組み

山崎章郎＝著
本体 1300 円＋税
新潮社 ☎ 03-3266-5411



ホスピスケアの第一人者の医師による著作。慣れ親しんだ場で、尊厳をもって生き抜くためにどんな関わりが必要か。個々の技術的な話を、いかに仕組みとして成り立たせるか。それらが丁寧に綴られている。折々に見られる著者の具体的な患者とのエピソードには、最期を迎える人といかに向き合うかのヒントも見つけられそう。